

8月14日(土)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
http://www.city.ichikawa.lg.jp/
cou01/154100002.html

いちかわ

市議会だより

市川市議会は年4回、2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。(開会予定日は6面に掲載しています)市議会だよりは原則として定例会が終了した月の翌々月の第2土曜日と1月1日に発行(新聞折り込み)しています。

6月定例会

市政戦略会議条例を制定

市長提出議案13件を可決

市議会は、平成22年6月定例会を6月4日から21日まで開催し、第62代議長に笹浪保氏、第54代副議長に荒木詩郎氏を選出しました。また、市長からは市川市市政戦略会議条例の制定についてなどの議案13件と、報告10件が提出され、議員からは、子宮頸がん予防ワクチンを定期接種にするよう求める意見書の提出についてなどの発議14件が提出されました。

その他、請願・陳情の審議や、29人の議員による一般質問などを行いました。この他、行徳臨海部特別委員会が委員の互選により松井努議員が委員長に選任され、また、議会運営委員会では田中幸太郎議員の委員辞任に伴い、議長が金子正議員を新たな委員に選任した旨の報告がなされました。(一般質問は2面～5面、審議結果一覧は6面に掲載)



議長選で投票をする議員

議長に 笹浪保氏

副議長に 荒木詩郎氏

議員の表彰

全国市議会議長会

在職20年表彰 鈴木 啓一

在職15年表彰 金子 貞作

◆◆◆◆◆
今定例会第1日目に竹内清海議長、戸村節子副議長から辞職願が提出され、議会がこれを許可しました。
その後、本会議で後任の正・副議長の選挙を行い、その結果、有効投票数39票のうち、31票を得た笹浪保氏(公明党)を第62代議長に、また、有効投票数40票のうち、29票を得た荒木詩郎氏(民主・市民連合)を第54代副議長に、それぞれ選出しました。
笹浪保氏は、平成3年市議会議員に初当選し、以来連続5回当選。これまで副議長、環境文教委員会委員長、監査委員、行徳臨海部特別委員会委員長などの他、各種審議会等委員を歴任(塩焼2丁目在住、62歳)。
荒木詩郎氏は、平成15年市議会議員に初当選し、以来連続2回当選。これまで総務委員会委員長などの他、各種審議会等委員を歴任(塩浜4丁目在住、56歳)。

議案

○市川市市政戦略会議条例の制定について

本市の重要施策に関する事項及び行財政改革の推進に関する事項について、市長の諮問に応じ調査審議し及び建議すると共に、市長の求めに応じ意見を述べる機関として、学識経験者や公募された市民等によって構成する市川市市政戦略会議の設置について定めるものです。

○市川市税条例の一部改正について

地方税法等の改正に伴い、年少扶養控除廃止により個人市民税の非課税限度額の判定基準額の算定に必要な年少者の扶養者数を把握できなくなるため、扶養親族申告書の提出について定めると共に、市たばこ税の税率を引き上げる等の改正を行うものです。

○市川市放課後保育クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について

今後見込まれる放課後保育クラブの入所希望者の増加に対応するため、鬼高小学校放課後保育クラブの定員を130人から210人に増員するものです。

○都市計画道路3・4・18号(仮称)B1・B2橋(下部工その3)工事請負変更契約について

北方2丁目37番～本北方1丁目1番地先の同工事につき、請負者との間に工事請負変更仮契約を締結したため、「市川市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」により、議会の議決を求めるものです。

○市川都市計画道路3・4・18号浦安鎌ヶ谷線と京成本線(京成八幡～鬼越駅間)の立体交差事業 京成本線直下横断部築造工事施行協定について

京成本線の軌道下を横断する八幡1丁目6番～八幡5丁目8番地先の同工事につき、京成電鉄株式会社との間に工事施行協定を締結するにあたり、「市川市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」により、議会の議決を求めるものです。

○指定管理者の指定について

市川市南八幡ワークスを管理する指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるものです。

報告

継続費の通次繰越し、繰越明許費の繰越し、専決処分の承認3件の他、市川市土地開発公社、財団法人市川市清掃公社、財団法人市川市文化振興財団、財団法人市川市福祉公社の平成21年度決算及び22年度事業計画について報告されました。

審議結果

本会議での採決の結果、市長提出議案13件を原案通り可決しました。また、議員提出の意見書案10件を可決、4件を否決しました。この他、請願3件、陳情4件を採択、陳情4件を不採択としました。